

令和5年第1回小坂町議会（定例会）議事日程 第2号

令和5年3月9日（木） 午前10時開議

◎ 一 般 質 問

(1) 6番 秋元英俊君

(2) 8番 鹿兒島 巖 君

(3) 5番 菅原明雅君

(4) 3番 本田佳子君

(5) 9番 小笠原 憲 昭 君

令和 5 年 3 月 8 日 招 集

第 1 回小坂町議会（定例会）

発 言 通 告 書

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
1	6	秋 元 英 俊	一 般 質 問	町長・教育委員会の教育長
(発言の要旨) 1. 新型コロナウイルス対策のマスク着用緩和について 2. 企業版ふるさと納税について		(発言の内容) 1. 政府は、マスク着用は基本個人に判断に委ねるとしてありますが、高齢者（感染リスクが高い方々）の割合が高い小坂町において、役場やセパームなど不特定多数が往来する公共施設においては、町独自で強く推奨すべきと考えるが。 2. 学校における着用は4月1日からの適用で着用を求めないとしているが、卒業式は日程に関わらず「着用せずに出席」が基本とされていて、県の教育委員会からの指針はあると思いますが、卒業式における町の教育委員会としての方針は。 1. 部署などの枠組みにとらわれない横断的なプロジェクトチームの立ち上げを企画できないか。 2. 子供たちの国際教育の推進や人材育成、起業支援を行うためのふるさと納税の活用。 3. ワイナリーを核に小坂町の活性化を進めるためのふるさと納税の活用。 4. 地域エネルギー等を活用し、一年を通しての農業を構築するためのふるさと納税の活用。		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
2	8	鹿兒島 巖	一 般 質 問	町長・教育委員会の教育長
(発言の要旨) 1. グリーンフィル小坂(株)の一般廃棄物搬入にかかわって 2. 学校給食無償化の課題にかかわって		(発言の内容) 東日本大震災から12年目となるが、いまだに災害からの完全な復旧とは言えない現実と、未解決のままとなっている課題がいくつか残されている。 その中で、原発事故で放出された放射性物質が付着し、処理が必要とされた「指定廃棄物」が今でも未処理のまま一時保管(仮置き状態)として、被災地とその周辺とともに首都圏各地に大量に存在する問題と、その解決への課題がある。 この問題について、国は廃棄物発生都県での処分を前提としており、今後都県・各自治体での処理方法によってはグリーンフィル小坂での受け入れ廃棄物に新たな問題が持ちこまれるのではないかと危惧するところである。 この問題についてどう捉え、どういった対応を考えているのか。 昨年12月議会で、学校給食の完全無償化について提案し、「子ども達にとって良い方向に行くようにもう一度検討したい」との答弁をいただいたところであるが、年明けの1月16日の総合教育会議での結論では半額助成の継続としたとの報道があった。 1. どのような議論がなされての結論か。 2. 子育て支援の課題として、また憲法第26条(義務教育の無償化)をはじめとして、学校給食や食育基本法などとの関わりとしてその実現を求めたところであるが、義務教育との関わりなどは議論されたか。		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
3	5	菅原 明雅	一 般 質 問	町長・教育委員会の教育長
(発言の要旨) 1. 高校再編後の高校生への就学支援について		(発言の内容) 岸田首相が「次元の異なる子育て支援」をすると標榜し、各自治体も独自の子育て支援策を2023年度予算に組み入れる等の動きが報道されています。本町においても独自の子育て支援策が講じられるものと思われそうですが、まずは懸案の「高校再編後の高校生への就学支援策」が示されることが急務だと考えます。 昨年6月議会でこの件に関しては、「町内在住の高校生は、すべて町外の高校へ通学することになるので、就学支援として交通費を支援することを考えている」との回答を得、「支援するのであれば、町として積極的に高校生を支援するのだという思いを、町民に早めにアナウンスしていただきたい」と申し添えました。 また9月議会でもこの件に関して、鹿兒島議員から「現在の中学1年2年の生徒や保護者は、進学先の高校についてすでに考えており、経済面を含めて設計しなければならない時期なので、具体的な支援策について、その内容を示すべき時期であろう」と一般質問され、それに対し町は「金額などの支援方法については、これから詳細を詰め、できるだけ早い時期にお示しいたします」と回答しています。 「議会だより」を読んで、年内遅くとも年度内には具体的支援策が示されるものと期待していたのにとの保護者からの声も聞こえてきます。 鹿角小坂地区の再編高校の名称が「鹿角高校」と正式に決まり、新高校スタートまであと1年となりました。遅きに失した感がありますが、いつまでに「高校再編後の高校生への就学支援策」をお示しになるのか、具体的なご回答を願いたい。 十和田湖観光の秋田県側の拠点として期待される「(仮称)十和田湖和井内エリア道の駅」がいよいよ本年秋に開設されます。そこで、 1. 現在の工事等の進捗状況と開設予定日及び開設までの準備等をお教え願いたい。 2. 観光客の激減す冬期間の「道の駅」の運営は、厳しいものがあると予想されますが、その対策等をお考えか。		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
4	3	本 田 佳 子	一 般 質 問	町長・教育委員会の教育長
(発言の要旨) 1. 公衆トイレ、公共施設等、男性トイレへのサニタリーボックス設置について 2. 学校部活動の地域移行について		(発言の内容) 1. 町の公衆トイレおよび公共施設等の男性トイレにサニタリーボックスは設置されているか。 2. 男性トイレへのサニタリーボックスの設置が全国で進んでいますが、特定建築物所有者の協力も必要と考えます。町としてどのように認識し、お考えかをお聞かせください。 1. 全国的に教職員の負担の軽減するため、学校の部活動を地域指導者に移行する動きがありますが、教育委員会ではこのことに関して、どのような体制が理想的なのか、お考えをお聞かせください。		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
5	9	小笠原憲昭	一 般 質 問	町長・教育委員会の教育長
(発言の要旨) 1. 町史編さんについて 2. 町内の断水について 3. 人口減少対策について		(発言の内容) 度重なる発行遅延はなぜか。 発生原因、町民への周知、今後の対策等。 新年度予算での総合的な対策等。		